

令和7年12月市議会定例会

商工労働部

議案説明資料

目 次

【予算案件】

- | | | |
|---|---|------|
| 1 | 令和7年12月 商工労働部補正予算（案）総括表 | 1 頁 |
| 2 | 呉羽ハイツの貸付金について（商工労政課） | 2 頁 |
| 3 | 企業立地奨励事業について（企業立地課） | 3 頁 |
| 4 | 企業団地の分譲に伴う減債基金積立等について（企業立地課） | 4 頁 |
| 5 | （仮称）とやまくすりミュージアム整備・運営事業における債務負担行為の追加について（コンベンション・葉業物産課） | 5 頁 |
| 6 | 牛岳温泉スキー場及び周辺施設管理運営事業に係る牛岳温泉健康センターの債務負担行為の追加について（観光政策課） | 9 頁 |
| 7 | 富山競輪事業について（公営競技事務所） | 10 頁 |

【その他の議決案件】

- | | | |
|---|--------------------------------|------|
| 8 | 土地処分の件（金屋企業団地分譲地）について（企業立地課） | 11 頁 |
| 9 | 土地処分の件（呉羽南部企業団地分譲地）について（企業立地課） | 12 頁 |

1 令和7年12月 商工労働部補正予算（案）総括表

【一般会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
商工労働部合計	6,199,518	604,733	6,804,251	
(款5)労働費	726,742	15,000	741,742	
(項1)労働諸費	726,742	15,000	741,742	勤労総合福祉センター事業費 15,000
(款7)商工費	5,472,776	589,733	6,062,509	
(項1)商工費	5,472,776	589,733	6,062,509	減債基金費 573,409 企業立地奨励事業費 6,501 企業団地造成事業特別会計繰出金 9,823

【企業団地造成事業特別会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
企業団地造成事業特別会計合計	1,169,171	583,232	1,752,403	
(款1)企業団地造成事業費	1,076,680	583,232	1,659,912	
(項1)企業団地造成事業費	1,076,680	583,232	1,659,912	企業団地造成事業費 9,823 一般会計繰出金 573,409

【競輪事業特別会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
競輪事業特別会計合計	29,594,276	2,517,117	32,111,393	
(款1)競輪費	29,594,276	2,517,117	32,111,393	
(項1)競輪費	29,594,276	2,517,117	32,111,393	開催費 2,487,117 一般会計繰出金 30,000

【勤労総合福祉センター事業費】

2 呉羽ハイツの貸付金について

[商工労政課]

(1) 補正額 15,000千円

財源内訳	諸収入（貸付金元利収入）	15,003千円
	一般財源	▲3千円

(2) 事業目的

呉羽ハイツにおいて、施設・設備の老朽化による修繕費等の突発的な支出が生じていることから、資金需要に対応するため、一般財団法人富山勤労総合福祉センターに短期貸付を行うもの。

(3) 事業内容

(歳出予算科目) 貸付金 15,000千円

※市、県が同額を貸付

【企業立地奨励事業費】

3 企業立地奨励事業について

[企業立地課]

(1) 補正額 6,501千円

〔 財源内訳 一般財源 6,501千円 〕

(2) 事業目的

事業用定期借地権方式により本市の企業団地に入居する企業に対して、当該借地を取得する際の負担を軽減し、早期買取を促すため、賃借地取得奨励助成金を交付するもの。

(3) 事業内容

(歳出予算科目) 補助金

(千円)

区分	補正前の額	今回補正額	補正後の額
企業立地奨励事業費補助金	1,163,650	6,501	1,170,151

(内訳)

企業団地	件数	分譲面積 (㎡)	賃借地取得奨励助成金 (千円)		
			賃借料に 対する助成	用地取得に 対する助成	計
金屋	1	3,540.78	5,494	1,007	6,501

【企業団地造成事業特別会計】

4 企業団地の分譲に伴う減債基金積立等について

[企業立地課]

(1) 補正額 583,232千円

{	財源内訳	土地売払収入等	575,484千円
		繰入金（償還金）	9,823千円
		土地貸付収入（還付金）	▲2,075千円

(2) 事業目的

企業団地の分譲による土地売払収入等を減債基金に積み立てるため、一般会計へ繰り出すほか、事業用定期借地権契約の締結時に納付された契約保証金を企業へ返還するもの。

(3) 事業内容

（歳出予算科目）

ア 繰出金（一般会計へ繰り出し、減債基金に積み立て）

573,409千円

イ 償還金（一般会計から繰り入れ、定期借地権契約保証金を企業へ返還）

9,823千円

（企業団地分譲の概要）

企業団地	土地売払面積	土地売払等価格
金屋 (2区画)	11,833.75㎡	347,581千円 土地価格 346,220千円 公共下水道受益者負担金 1,361千円
呉羽南部 (2区画)	8,600.09㎡	227,903千円

※ 5,000㎡以上の土地処分については、12月議会の付議案件

【業業振興事業費】

5 (仮称)とやまくすりミュージアム整備・運営事業 における債務負担行為の追加について

[コンベンション・業業物産課]

(1) 概要

P F I手法により実施する(仮称)とやまくすりミュージアム整備・運営事業に係る債務負担行為を追加するもの。

(2) 債務負担行為の内容

ア 期間 令和8年度から令和19年度

イ 限度額 3,200,000千円

上記金額に物価変動による増減額並びに消費税及び
地方消費税による増減額を加算した額の範囲内

(積算内訳)	設計・改修工事費相当額	1,579,090千円
	指定管理委託料相当額	822,059千円
	床借上料相当額	798,851千円
(財源内訳)	国庫補助	789,544千円
	(新しい地方経済・生活環境創生交付金・第2世代交付金【内閣府】)	
	市債	710,200千円
	(一般補助施設整備等事業債)	
	一般財源	1,700,256千円

(3) 事業スケジュール

時期	内容
令和7年12月	実施方針の公表
12月	債務負担行為の設定
12月	特定事業の選定・公表、公募(要求水準書の公表)
12月	床賃貸借に係る基本協定の締結
令和8年7月	事業者の選定(事業者選定委員会の開催)
7月	基本協定の締結
8月	事業契約(仮契約)の締結
9月	事業契約(本契約)の締結

(仮称) とやまくすりミュージアムの概要について

1 事業の概要

(1) 目的

本市は、豊かな食文化と雄大な自然、そしてくすりという特色ある産業を有している。中でも、くすり産業は、「富山のくすり」として古くから全国的に名が知られ、今日の産業発展の礎となっている。現在においても、約50社の製薬企業が本市に集積していること、また、薬業からガラス、印刷、パッケージ、デザインなど様々な産業が派生してきたことは、地域資源として誇るべきものである。こうした背景を活かし、くすりの富山を俯瞰できる新たな拠点となる施設を整備するものである。

(2) 本施設の目指すもの

「富山のくすり」は、雄大な「立山連峰」と並び、富山を象徴するイメージの一つであり、この「くすり」をテーマとする集客性の高い施設を富山駅北エリアのシンボルとして整備し、国内外の観光客に本市の文化・産業等への理解を深めてもらうとともに、本市の未来を担う子どもたちの学習や薬業のみならず関連産業であるガラス工芸等を含めた産業振興の拠点として、賑わい・交流の場を創出する。

2 施設の基本情報

名称	(仮称) とやまくすりミュージアム
区分	公の施設（産業振興施設）として設置予定
対象施設	場 所：アーバンプレイス3、4階 延床面積：約2,316㎡（3階約1,146㎡、4階約1,170㎡） 有効スペース：約2,100㎡（3階約1,100㎡、4階約1,000㎡）
基本理念	富山のくすりの歴史と文化、精神を継承し、薬都の未来を市民とともに創造する
基本方針	①シティブランディング:「薬都とやま」のブランドイメージを強化する。 ②シビックプライド:産業の礎を築いた先人の知恵に学び、富山人としての誇りを育む。 ③賑わい・回遊性:中心市街地の賑わいと回遊性を生み出す拠点を創出する。 ④産官学民連携:産官学民の連携により、「薬都とやま」の未来像を描く。
機能	「富山のくすり」を端緒に、いのち・健康・ライフサイエンス・ウェルビーイングなど多岐にわたるテーマについて、富山ならではのコンテンツ（富山の自然や食など）も織り込みながら、未来志向の情報発信をする。 ①展示・体験機能 ・富山のくすりをコアとし、健康やヘルスケアにまで幅を広げたテ

	<p>ーマとする。(売薬文化～最先端の医薬品開発)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ARやVR等デジタル技術を用いて、エンタメ性を持たせ、インタラクティブ展示や体を動かす体験型展示に特化し、子どもから大人、観光客まで来た人が楽しみながら学べる機能を設置する。 <p>②交流・サービス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他の薬業関連施設や「富山やくぜん」認定店の案内を行う。 ・産業界や県、大学等の研究機関のほか、既存の他の薬業関連施設と連携したイベントを実施する。 ・富山、くすりをイメージさせる特色あるオリジナルグッズの販売を展開する。 <p>③未来創造</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富山ならではの和漢薬研究の取り組みや新薬の研究開発等、薬業関係の最新情報をわかりやすく発信する。 ・薬業人材の確保を目的として、薬業関連団体と連携しながら、医薬品関連産業の業界情報の発信や学生と企業の交流会等の就職支援を行う。
--	---

3 整備の概要（PFI手法を活用し整備）

(1) 対象範囲

- ① 設計業務 ② 改修・工事監理業務 ③ 維持管理業務 ④ 運営業務

(2) PFI手法に期待すること

① 賑わい・交流の場の創出

施設整備予定地が富山駅北口から至近の立地であるため、子どもから高齢者まで幅広い年代の利用者が、市内外から訪れることを想定し、地域に愛され、多くの方に利用される賑わい・交流の場を創出することを目指す。

② 教育、文化、健康・福祉のさらなる充実

本施設が、富山のくすりをテーマとした郷土学習・産業学習の将来の人材育成に資する新たな拠点となり、産業観光や近隣の富山やくぜん認定店の案内を通して健康意識の向上を図る等、様々な機能が相乗効果を生み出し、市民福祉が充実することを目指す。

③ まちなかの新たなシンボル機能・ハブ機能としての役割

本市を知っていただくイントロダクション（導入）として、資料展示が中心ではなく、デジタル展示や多様な利用者が楽しめる仕掛けを重視することで、本市を訪れて最初に来館いただくのに適した施設となることを目指す。また、既存の薬関連施設とを繋ぐハブ施設として機能する役割を担うことを目指す。

④ 集客による地域の活性化と財政負担軽減の両立

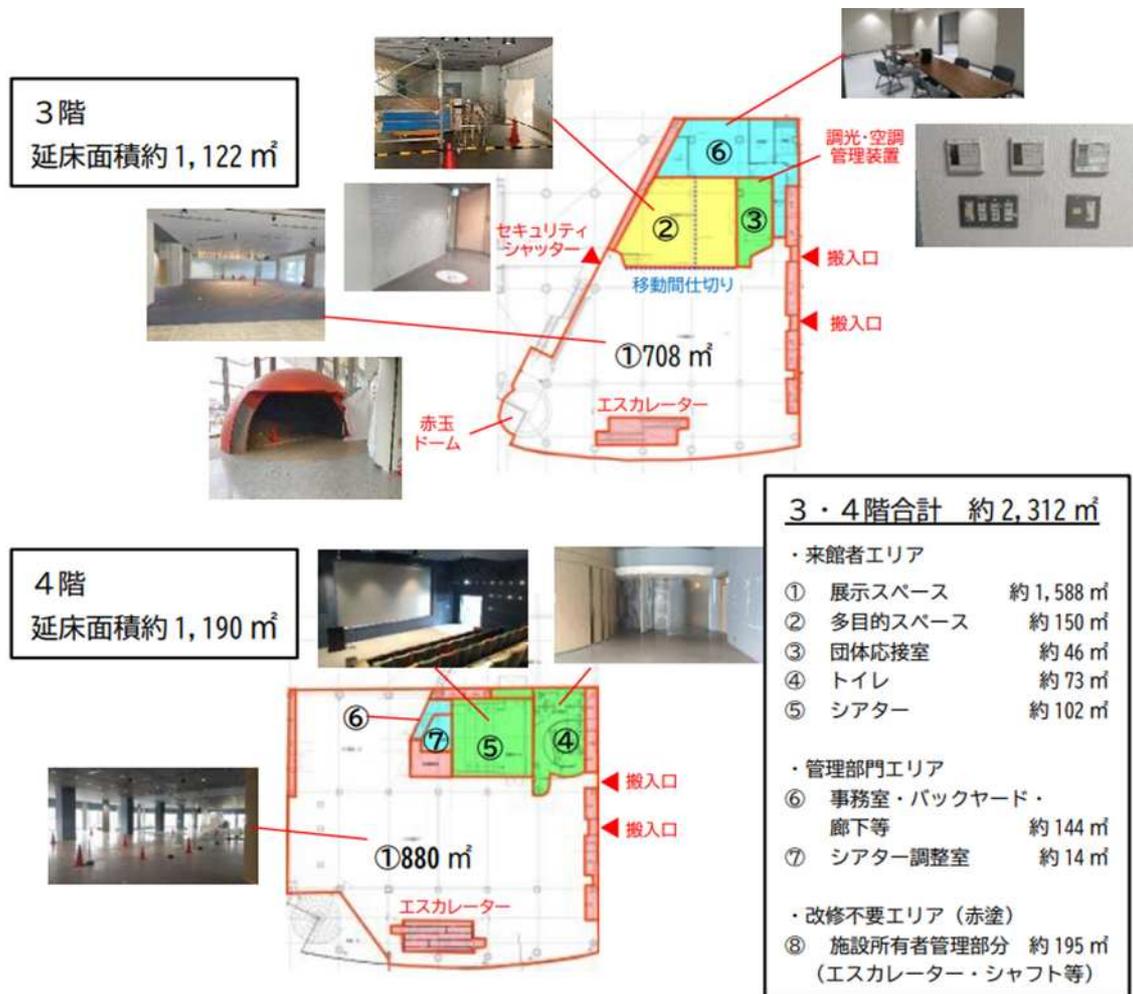
独自性・話題性をもって強力に集客に努めることで、周辺施設や店舗等への波及効果や賑わい創出効果を生み出し、富山駅周辺エリアを中心とした地

域活性化に寄与することを目指す。また、設計・改修から維持管理・運営までを通したライフサイクルコスト及び財政負担の軽減について、継続して多くの入館者数を確保する等、民間活力の十分な活用を目指す。

⑤ 独創的な空間デザインについて

展示資料を観覧するだけのものではなく、集客力・発信力・体験価値の高さにより、多くの人を魅きつけ、記憶に残るものを目指している。施設全体を統合的にプロデュースしたうえで、中心市街地の活性化に寄与する現代的又は近未来的なイメージの施設となるような内部の空間デザインや演出を目指す。

4 事業対象フロアの概要



5 これまでの経緯

年	内容
平成 31 年 3 月議会	くすり関連施設基本構想・基本計画策定について報告
令和 6 年 2 月 (臨時委員会)	駅北アーバンプレイスへの設置場所変更について報告
令和 7 年 3 月議会	民間活力導入可能性調査等の経過報告

6 牛岳温泉スキー場及び周辺施設管理運営事業に係る 牛岳温泉健康センターの債務負担行為の追加について

[観光政策課]

(1) 概 要

一体的に指定管理者制度を導入する牛岳温泉スキー場及び周辺施設管理運営事業に係る牛岳温泉健康センターの指定管理委託料について、債務負担行為を追加するもの。

(2) 債務負担行為の内容

事項	期間	限度額	運営費
・牛岳温泉健康センター	令和10年度 ～ 令和19年度	446,000千円 (指定管理委託料10年分)	利用料金収入 + 指定管理委託料
・牛岳温泉スキー場 ・牛岳オートキャンプ場きらら ・牛岳運動広場等利用促進施設 (てんころの館)			利用料金収入

(3) 事業内容

牛岳温泉スキー場及び牛岳温泉健康センター、牛岳オートキャンプ場きらら、牛岳運動広場等利用促進施設(てんころの館)の利活用施設については、一体的かつ自由度の高い指定管理者制度を導入することとしているが、牛岳温泉健康センターについては、市が指定管理委託料として運営費の一部を負担するもの。

なお、市が実施する利活用施設の躯体やインフラ部分等の整備には、効率的・効果的な改修及び持続可能な施設運営を実現するため、指定管理候補者を改修実施設計に先行して選定し、民間のノウハウも活かして取り組むこととしている。また、利活用が見込めない牛岳ハイツ、グリーンパレスについては、解体を予定。

(4) 事業スケジュール

時 期	内 容
令和7年12月	債務負担行為の設定
令和8年 2月	管理運営事業者の公募
6月	指定管理候補者の選定(指定管理候補者選定委員会の開催)
7月～	・利活用施設の改修実施設計 ・解体設計、解体工事
令和9年 3月	基本協定の締結

【競輪事業特別会計】

7 富山競輪事業について

[公営競技事務所]

(1) 補正額 2, 517, 117千円

〔 財源内訳 競輪事業収入 2, 517, 117千円 〕

(2) 事業目的

令和2年度以降、全国の競輪場でインターネット投票による車券売上が飛躍的に伸びており、今年度も好調な売上が続いている。

富山競輪も同様の傾向であり、6月に開催した大阪・関西万博協賛競輪、8月に開催した開設記念競輪の売上が当初予算を上回ったことに加え、普通競輪の売上也伸びており、当初予算から25億円余り増額となることが見込まれることから、必要な開催経費等の予算を補正するもの。

(3) 事業内容

(歳出予算科目) 競輪費

ア 開催費 2, 487, 117千円

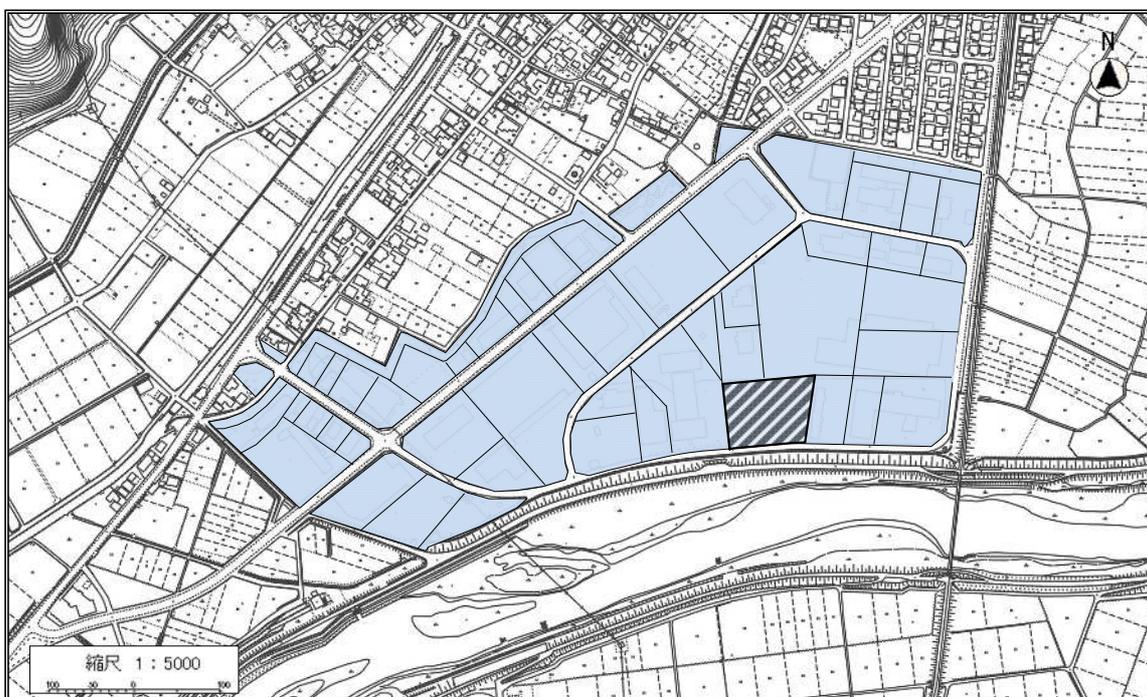
イ 一般会計繰出金 30, 000千円

8 土地処分の件（金屋企業団地分譲地）について

[企業立地課]

金屋企業団地分譲地として、下記の土地を売り払うもの。

配置図



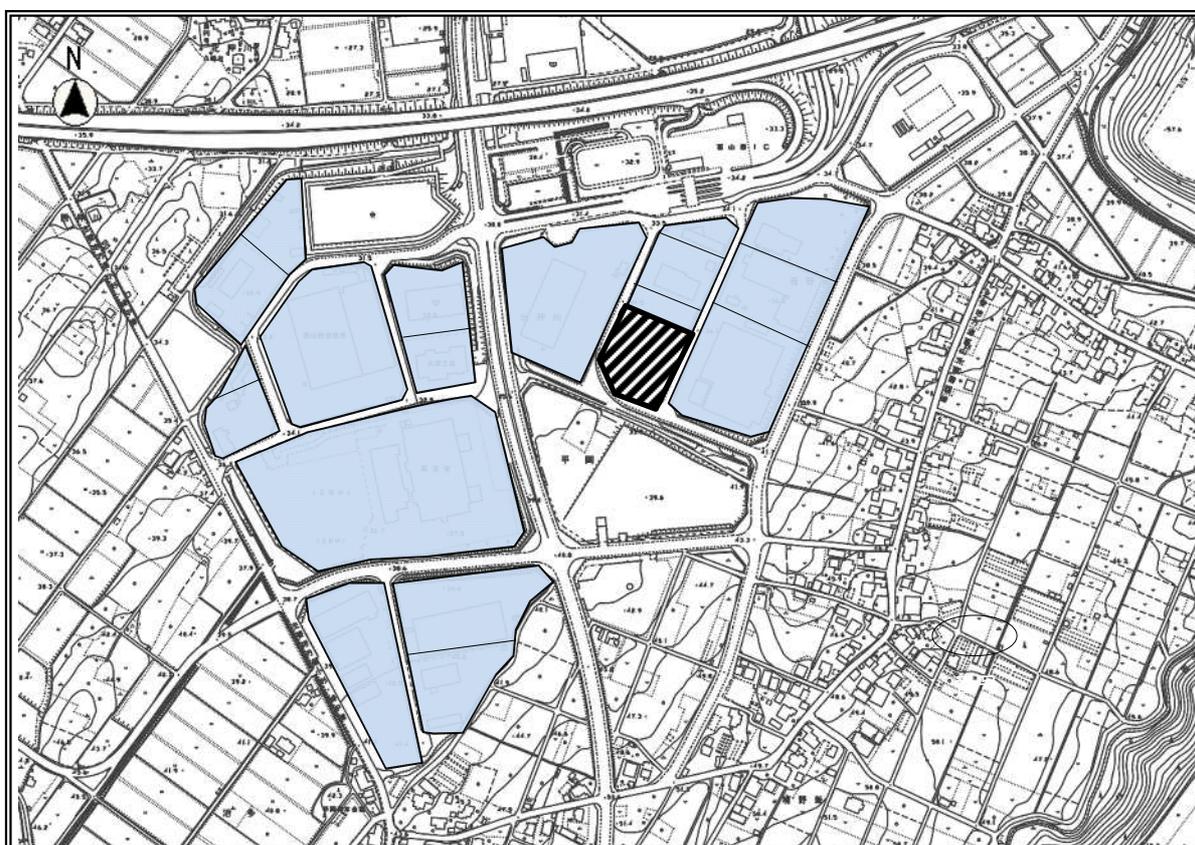
議案第166号			
場 所	富山市金屋字柳ノ花555番10外5筆		
面 積	8,292.97㎡	売払価格	250,862,342円
契 約 の 方 相 手	石川県白山市竹松町3105番地1 株式会社北陸デイリーサービス 代表取締役 和田 英登		

9 土地処分の件（呉羽南部企業団地分譲地）について

[企業立地課]

呉羽南部企業団地分譲地として、下記の土地を売り払うもの。

配置図



議案第167号			
場 所	富山市境野新62番9		
面 積	7,336.69㎡	売払価格	194,422,285円
契 約 相 手 方	射水市片口久々江字錦799番地26 伊勢領製作所株式会社 代表取締役 下保 隆		